

■ 試合No.6 2023年7月15日 9:30～ 女子準々決勝 会場:親里ホッケー場

駿河台大学 (関東第2代表)	0	(<table style="border: none; margin: 0 auto;"> <tr><td style="padding: 0 10px;">0</td><td style="padding: 0 10px;">1Q</td><td style="padding: 0 10px;">1</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">0</td><td style="padding: 0 10px;">2Q</td><td style="padding: 0 10px;">1</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">0</td><td style="padding: 0 10px;">3Q</td><td style="padding: 0 10px;">0</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">0</td><td style="padding: 0 10px;">4Q</td><td style="padding: 0 10px;">0</td></tr> </table>	0	1Q	1	0	2Q	1	0	3Q	0	0	4Q	0)	2	東海学院大学 (東海第1代表)
0	1Q	1																
0	2Q	1																
0	3Q	0																
0	4Q	0																
			1	PC	4													
			7	シュート	13													

得点			
	東海学院大学→9分 FG 平光杏衣、23分 FG 松木玲		
戦評	<p>【第1Q】2023年度7月15日(土)第42回全日本大学ホッケー王座決定戦女子準々決勝、駿河台大学vs東海学院大学の試合が親里ホッケー場にて、曇天の中行われた。駿河台大学のセンターパスにより試合がスタートした。1分、東海学院#3岩館にグリーンカードが出された。3分、駿河台#6部にグリーンカードが出された。4分、東海学院がPCを取得するが、得点には至らない。9分、東海学院#19平光のシュートにより、東海学院が先制点を挙げた。11分、東海学院がPCを取得するが、駿河台#1齊藤の好セーブにより得点が阻まれる。</p> <p>【第2Q】23分、東海学院#9松木がセンターリングに合わせて得点を決め、東海学院が追加点を挙げた。駿河台も果敢に攻めるが、東海学院の堅い守りによりゴールまで辿りつかないまま2Qが終了した。</p> <p>【第3Q】東海学院のセンターパスにより3Qが開始した。33分、駿河台がPCを取得するが、得点することはできない。35分、東海学院がPCを獲得するが、得点には至らない。その後両者激しくボールを奪い合うが、得点を生み出すことはできず、3Qが終了した。</p> <p>【第4Q】開始から東海学院が積極的に攻撃を仕掛けるが、駿河台の粘り強い守備により得点を奪うことはできない。4Q終了間際に駿河台がチャンスを作るが、東海学院#12佐藤の好セーブにより得点が阻止される。 そのまま試合が終了し、2-0で東海学院が勝利した。</p>		
	テクニカルデリゲート(TD)	我妻 活美	アンパイア
	テクニカルオフィサー(TO)	木村 正直	
	スコアリングジャッジ	伊神 信之介	リザーブアンパイア
	タイミングジャッジ	船附 大悟	
			松本 栄次 阿部 勇希
			木下 英貴